

日本道德教育方法学会第11回研究発表大会のご報告

日本道德教育方法学会第11回研究発表大会は以下のように行われました。

大会会場

近江兄弟社高等学校 〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177

第1日

平成17年6月11日(土)13時30分から受付開始

理事会 (高校東館会議室)11時30分～13時30分

会員控室(高校東館生徒ホール)

自由課題研究発表(発表25分・質疑30分)

分科会1(高校西館1階大教室)

司会者 林 泰成(上越教育大学)

113時30分～14時25分

「異年齢の子どもと豊かにかかわる力を育む幼少交流学習」

宮里 智恵(広島大学附属三原小学校)

14時30分～15時25分

「教師と子どもの関係性－3校での統合的道德授業を通した分析的検討－」

田村 博久(石川県白山市立朝日小学校)

分科会2(高校西館1階大教室)

司会者 柴原 弘志(文部科学省教科調査官)

15時30分～16時25分

「道德教育における議論の検討」

田代勢津子

416時30分～17時25分

「中学校の道德授業—一般的な学習活動としての見直し—」

品川 利枝

懇親会(ウエルサンピア滋賀)18時00分～20時30分

第2日

平成17年6月12日(日)9時00分から受付開始

自由課題研究発表(発表25分・質疑30分)

分科会3(高校西館1階大教室)

司会者 伊藤 啓一(金沢工業大学)

59時30分～10時25分

「「技道」教育から考える道德教育方法学」

大庭 茂美(九州女子大学)

610時30分～11時25分

「「モラルジレンマ」授業における「話し合い」活動の再構築に関する実践的研究」

杉中 康平

分科会4(高校東館5階講堂)

司会者 竹内 善一(鳥取大学)

79時30分～10時25分

「教員養成段階における道徳授業実践研究の意義(2)
ー「道徳教育の充実のための教員養成学部等との連携研究事業」の取り組みを中心
にー」

堺 正之(福岡教育大学)・小林万里子(福岡教育大学)

810時30分～11時25分

「大学生の「道徳の時間」についての記憶とイメージについて」

植田 和也(香川大学)

会員総会(高校東館5階講堂)11時35分～12時45分

(昼食休憩 12時45分～14時00分)

評議員会(高校東館1階会議室)12時40分～13時50分

シンポジウム(高校東館5階講堂)14時00分～16時30分

良い道徳資料とは何か

道徳の授業において、どのような資料を用いるかは重要である。教員は、授業のねらいを達成すべく、良い資料を探す。良い資料が見つければ、授業は成功に近づくが、見つからなければ困難になる。ところが、同じ資料であっても、ある人は良い資料だと言い、別の人は良くないということもある。教員は、何を基準に資料の良さを判断しているのだろうか。 おそらく、さまざまな観点や基準があるに違いない。その観点や基準の中には、本質的なものとそうでないもの、客観的なものと個人の好みのようなものが入り交じっているかもしれない。 道徳教育の不毛と重要性が共に語られるなかで、道徳授業の基本に立ち返って考えてみたい。道徳授業の新しい展開がさまざまに喧伝されるからこそ、今、道徳授業1時間の確たる意味を求めて、良い道徳資料という具体的な切り口から論議したい。

シンポジスト 小川 裕之(暁教育図書)

日下 哲也(香川県高松市立仏生山小学校)

水野 生康(名古屋市立星ヶ丘小学校)

司会者 服部 敬一(大阪教育大学附属天王寺小学校)

会場早見表

〔第1日〕	〔第2日〕
理事会 高校東館会議室 分科会1 高校西館1階大教室 分科会2 高校西館1階大教室 懇親会 ウエルサンピア滋賀	分科会3 高校西館1階大教室 分科会4 高校東館5階講堂 会員総会 高校東館5階講堂 評議員会 高校東館1階会議室
会員控室 高校東館生徒ホール	会員控室 高校東館生徒ホール